

CDP-2,3-bis-(O-ゲラニルゲラニル)-sn-グリセロールシンターゼ

Cat. No. EXWM-3278

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、古細菌における極性脂質の生合成のステップの一つを触媒します。古細菌は、細菌や真核生物に見られるsn-グリセロール3-リン酸の骨格ではなく、sn-グリセロール1-リン酸の骨格を持つことが特徴です。この酵素は、最大活性のためにMg²⁺およびK⁺を必要とします。

別名 carS (遺伝子名) ; CDP-2,3-ジ-O-ゲラニルゲラニル-sn-グリセロールシンターゼ; CTP:2,3-GG-GPエーテルシチジル転移酵素; CTP:2,3-ジ-O-ゲラニルゲラニル-sn-グリセロ-1-リン酸シチジル転移酵素; CDP-2,3-ビス-O-(ゲラニルゲラニル)-sn-グリセロールシンターゼ; CTP:2,3-ビス-O-(ゲラニルゲラニル)-sn-グリセロ-1-リン酸シチジル転移酵素; CDP-不飽和アルケオールシンターゼ; CDP-アルケオールシンターゼ (誤り)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.7.67

CAS登録番号 329791-09-5

反応 CTP + 2,3-bis-(O-geranylgeranyl)-sn-glycerol 1-phosphate = 二リン酸 + CDP-2,3-bis-(O-geranylgeranyl)-sn-glycerol

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に合わせてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。